

心を遠くへ。

那智勝浦町

山の向こうへ。

海の向こうへ。

空の向こうへ。

追いかけてくる日常が、
届かないくらい遠くまで。

その距離が、
日々の暮らしから

心を自由にしてくれる。

そこに見つかる大自然。

都会と違う時間の流れ、

空間のスケール。

五感がひらく。心が動く。

神話から宇宙まで。

遠い昔も、遠い未来も見えてくる。

心を遠くへ。那智勝浦へ。

一般社団法人 那智勝浦観光機構

発行 2021年7月1日

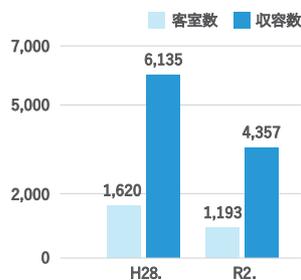
那智勝浦町の課題

- ・ 少子・高齢化
- ・ 観光以外の産業育成
- ・ 人口減少
- ・ 災害への備え
- ・ 地域づくりの担い手不足

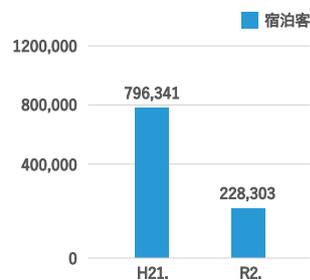
観光

- ・ 宿泊者数の減少
- ・ 宿泊収容人数の減少
- ・ 観光ニーズ多様化への対応
- ・ インバウンド対策

那智勝浦町内の宿泊収容数



那智勝浦町に来る宿泊客数



持続可能な観光地とするため、(一社)那智勝浦観光機構を設立!

(一社)那智勝浦観光機構の目的

関係団体等と連携して那智勝浦町の観光振興、地域の活性化及び産業の振興に関する事業を行い、この地域の経済振興と地域社会の健全かつ、持続的発展に寄与することを目的とします。

(一社) 那智勝浦観光機構 理事長挨拶



一般社団法人 那智勝浦観光機構

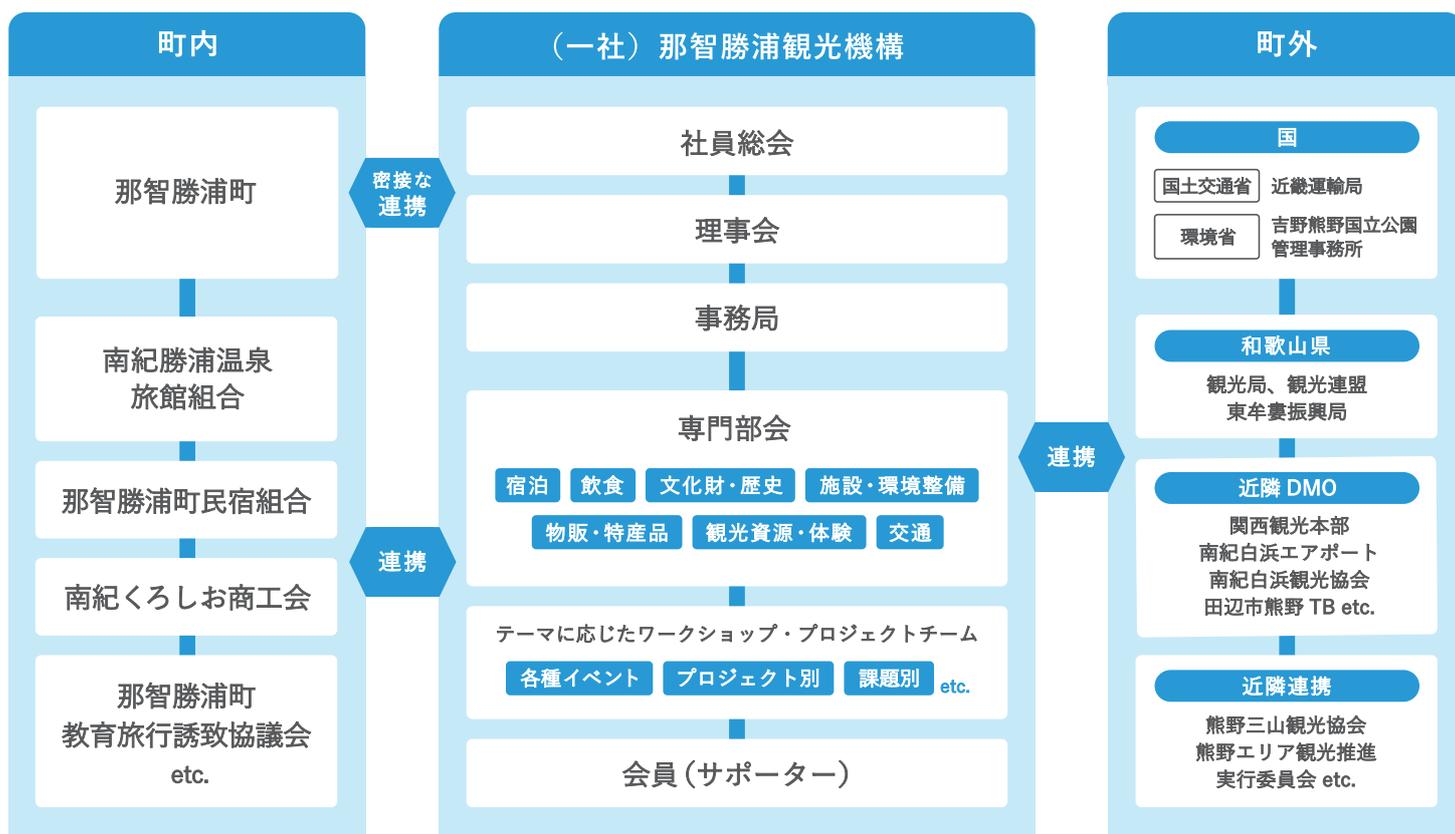
理事長 HORI Junichiro
(那智勝浦町長) 堀 順一郎

政府が進める「観光による地方創生」を実現するため、その推進母体として、各地で観光地域づくり法人 (DMO) が設立されており、(一社) 那智勝浦観光機構はその候補法人として観光庁に登録されています。
(一社) 那智勝浦観光機構は、宿泊者数の減少等の課題解決及び観光ニーズの多様化等に

適応し「観光で稼いで潤う町」を目指して設立しました。
地域の関係者を巻き込んだ体制を構築し、幅広いデータの収集・分析、観光戦略策定を行い、主力産業である観光産業の舵取り役として、持続的に発展し続ける観光の町となるよう取り組んでまいります。

実施体制

(一社) 那智勝浦観光機構は 2020 年 4 月に設立され、2020 年 10 月 16 日には、観光地域づくり法人 (DMO) の候補法人として、観光庁に登録承認されました。変化し続ける観光ニーズや動態に対応し、「観光で稼いで潤う町」をスローガンに活動しています。



観光地域づくりのコンセプト

- 1 未来志向の観光により「稼いで潤う」観光地域づくりを目指す
- 2 豊富な資源を活用し、持続可能な開発目標を意識して取り組む
- 3 世界の旅行者が求める、心身の充足感を満たす観光地を整備する

< コンセプトの考え方 >

昭和型の団体型観光モデルから脱却し、個人参加型の旅行者が満足する受入体制を整備。個人の多様化するニーズに対応するとともに、世界の潮流である SDGs を意識した観光地の整備と商品開発を進めています。

事業内容

情報収集から分析、観光戦略策定や那智勝浦町の宣伝・紹介、国内外からの観光客の受け入れ環境整備などを行い、お客様に満足いただける持続可能な観光地域づくりを目指します。

マーケティング事業

2020年度は下記の調査を実施しました。専門家を交え様々な角度から分析することで、次年度以降の観光戦略に活用します。

調査項目



- 観光住民満足度調査
町民限定プレミアム宿泊 & 食事券利用者を対象にアンケートを実施しました。
- 来町者アンケート調査
観光客を宿泊利用者と日帰り利用者に分け、それぞれアンケートを実施し、属性、満足度、消費額などを調査しました。
- 町内回遊率調査
那智山エリアと勝浦漁港エリアにWi-Fiピーコンを設置し、観光客の属性と回遊率を調査しました。



プロモーション事業

前年度実施した調査結果を元に戦略を立て、関係各所と連携して効果的なプロモーションを実施していきます。

イベント紹介



- オンライン生まぐろツアー 2020年度実施事例
コロナ禍、既存のイベントを中止し、ニューノーマルな旅行として、オンラインツアーをいち早く企画しました。町内の鮪仲買人さん、お醤油屋さん、お塩屋さん、オンライン宿泊事業者さんと実施。那智勝浦町をPRする人気ツアーとして、数々のメディアに取扱頂き、この企画に参加後、実際に町に訪れた人達も多くいました。

その他関連イベント予定

- あげいん熊野詣
- 南紀勝浦温泉ツナカップ(卓球大会)
- まぐろ祭り

その他の活動

広告宣伝 / 広報 / 販促 / 公式ウェブサイト運営 / イベント / CRM

受入体制整備

来町くださる観光客の方々に満足していただき、リピーターへとつなげるため、役場や事業者様たちと一緒に、様々な受入体制整備を行っていきます。

商品開発



- 教育旅行受入整備
旅行会社へのアンケートを行い、回答を受けて、営業の強化や体験商品の開発、昼食場所の確保、旅行会社への営業パンフレット制作などを進行中です。

観光人材育成



- 初めてのLGBTQセミナー
2020年度は町内観光事業人材に対して、受け入れ環境整備の一環とし、「多様性を理解し、すべてのお客様に笑顔とおもてなしを！」を合言葉に、テーマを絞ったセミナーを実施しました。

その他の活動

観光資源調査 / 着地型旅行商品開発 etc.

実証事業

国からの補助金等を獲得し、時代の流れに合わせた様々な企画を実証事業として行っていきます。

2020年度実証事業



- BLUE BEACH NACHI 那智勝浦町
グランピング実証実験
ブルービーチ那智を町の新たな魅力発信基地として運用すべく実証事業を行い、町内外の来場者の満足度、消費効果、観光動向を調査しました。新規の若い観光客獲得に成功し、町内の取引先への支出額は400万超。2021年3月末に町内宿泊業者に引き継ぎ、7/17再開予定。



- 世界遺産熊野古道大辺路 駅からウォーク
串本町と連携 観光庁補助金 2,000万円
JR紀勢本線の14駅から熊野古道「大辺路」を楽しむツアー。看板の設置や整備、地図などの制作、ガイド育成、ファミトリップオンラインツアーなど、大辺路活性化の様々な取組を実施。



- まぐろ・くじら満喫体験フェスタ
太地町と連携 観光庁補助金 1,600万円
「生まぐろ」と「くじら」をテーマに、「紀の松島めぐり」遊覧船を利用し、町の食文化と生活文化を楽しむフェスタ。マイクロツーリズムとして地元の良さの再発見と、町内経済活性化を実現。



- 熊野ジビエレストランパス
古座川町と連携 観光庁補助金 800万円
海岸回遊・清流古座川をレストランパスで巡りながら、生まぐろやジビエなど、スペシャルランチを提供。感染防止策を完璧にしたニューノーマルな動くレストランパスツアーを実施。

那智勝浦町観光協会から引き継ぐ業務

2020年7月末に解散した那智勝浦町観光協会から、下記の業務を引き継ぎ、行っていきます。

- ・ 那智勝浦町観光案内所運営
- ・ 熊野古道ガイドツアー
- ・ 収益事業(平安衣装体験、レンタサイクル、駐車場運営 etc.)

観光地域づくり法人(DMO)とは？

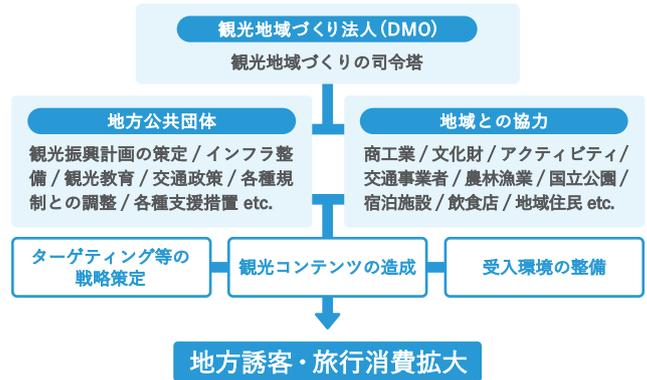
地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う舵取り役となる法人

Destination Management/Marketing Organization

観光地域づくり法人(DMO)

地域の関係者を巻き込んだ体制の構築

観光地域づくり法人(DMO)を中心とし、地域の関係者が主体的に参画した体制を構築



登録制度

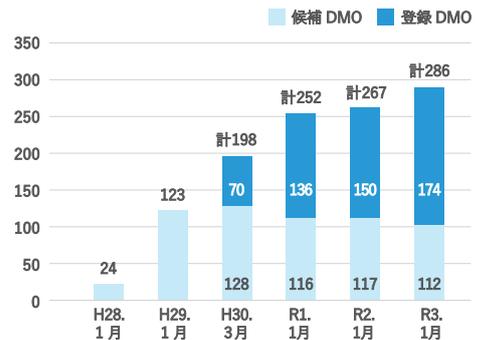
登録の5要件!

- 「DMO」を中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成
- データの継続的な収集、戦略の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立
- 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーションの実施
- 法人格の取得、責任者の明確化、データの収集・分析等の専門人材の確保
- 安定的な運営資金の確保

登録団体

全国で「DMO登録制度」として295団体が登録(R3.3.31時点)内、登録DMO:198団体/候補DMO:97団体

観光地域づくり法人(DMO)数の推移



構成メンバー

一般社団法人 那智勝浦観光機構

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。

理事

- 理事長：那智勝浦町 町長 堀 順一郎
- 副理事長：南紀勝浦温泉旅館組合 組合長 清水 貞吾
- 理事：南紀くろしお商工会 会長 森川 起安
- 理事：熊野那智大社 宮司 男成 洋三
- 理事：那智山青岸渡寺 副住職 高木 亮英
- 理事：合同会社 WhyKumano 代表 後呂 孝哉
- 理事：Kitchen nicori 代表 奥田 裕也
- 理事：株式会社南紀白浜エアポート 代表取締役 社長 岡田 信一郎
- 理事：南紀エリアスポーツ合宿誘致推進協議会 コーディネーター 太地 悦雄
- 理事：株式会社JTB 和歌山支店 支店長 平田 圭一
- 理事：株式会社近畿日本ツーリスト関西 関西地域交流部 課長 安武 茂雄
- 理事：株式会社日本旅行 TIS 和歌山支店 支店長 前畑 泰洋
- 理事：那智勝浦町観光企画課 課長 佐古 成生

社員

理事メンバー全員に加え、新宮信用金庫勝浦支店/国立大学法人和歌山大学/株式会社紀陽銀行勝浦支店/株式会社熊野新聞社から各1名。

監事

羽根 洋一 (新宮信用金庫勝浦支店 支店長)

会計監査人

慶福税理士事務所

専門部会

宿泊部会 / 飲食部会 / 文化財・歴史部会 / 観光資源・体験部会 / 交通部会 / 物販・特産品部会 / 施設・環境整備部会

Recruitment

会員(サポーター)募集中!

那智勝浦観光機構会員(サポーター)を募集します。那智勝浦観光機構は観光で潤う町の実現を目指しています。事業に賛同し、サポートしてくださる方をお待ちしています。

入会特典

- NACKTが収集した各種データ等の共有
- ニュースレターの配信(隔月予定)
- 公式LINEアカウントでの宣伝代行
- 主催セミナー・交流会への優先的参加

年会費(令和3年度~)

▶ 1口 5000円(1口以上でお願いします)

※会費は、当機構が指定する期日までに口座振替又は当機構が指定する方法で納入をお願いします。
※令和3年度以降、当機構の事業年度の途中で退会した場合でも、会費は1年分となります。